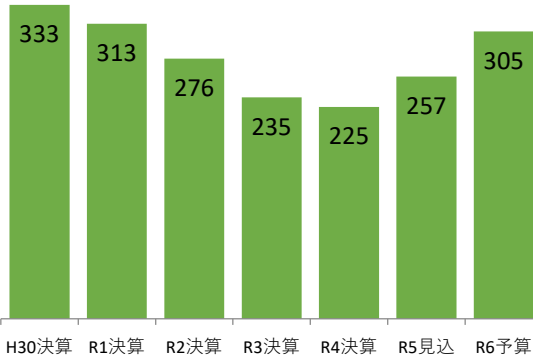
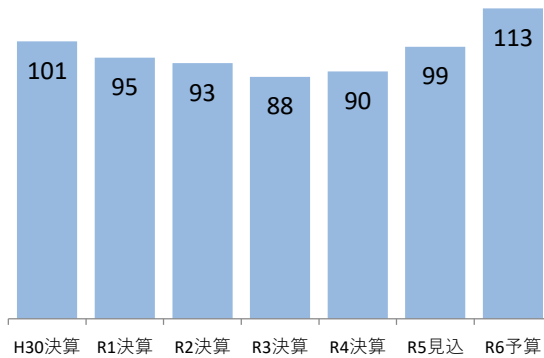


1日当たり入院患者数（人）



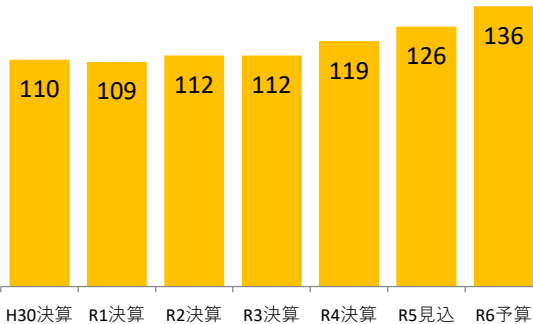
コロナ前は一日当たりの入院患者数は300人以上であったが、コロナ禍により200人台前半に激減した。R5年度見込では回復の兆しを見せているため、R6年度予算患者数は305人とする。

医業収益（税込み）（億円）



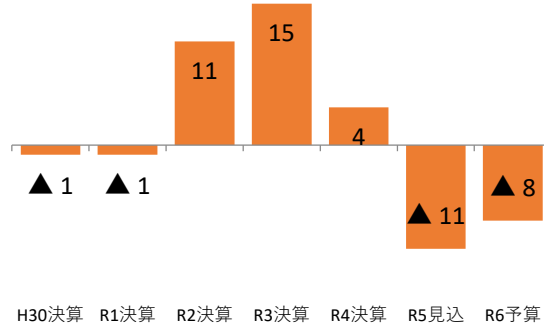
R1年度は産婦人科病棟の休止、R2年度からR4年度はコロナ患者受入のための診療制限の影響により低迷。R5年度見込で回復の兆しを認めたため、R6年度予算は診療単価の増も見込んだ上で、113億円とする。

医業費用（税込み）（億円）



給与の独自削減を実施したH30年度及びR1年度を除き、人事院勧告による人件費の増等により、医業費用は増加の一途。R4年度以降は光熱水費の高騰等によりさらに増加した。R6年度予算は委託料や退職給付費の増等を踏まえ136億円を見込む。

単年度資金収支（億円）



R2年度からR4年度はコロナ関連の道補助金により単年度黒字を確保。一方、R5年度見込はコロナ補助の減に加え、患者減及び費用増により再び赤字へ。R6年度予算も厳しい状況が続くが、患者増等により赤字幅圧縮を目指す。

第4次中期経営計画の推進に向けた取組

経営効率化等

- DPC効率化に向けたコンサルティングの導入（R5）
- 精神科における看護配置の強化（R5）
- 共同購入組織への参画（R6）
- 血管造影装置の更新（R6）
- 道北初となる膀胱腫瘍術中光源装置の導入（R6）
- 微細血管手術が可能となる手術用顕微鏡の導入（R6）

デジタル化への対応及びサイバー攻撃対策

- コミュニケーションツール“JOIN”の導入（R5）
- ネットワーク間データ交換機の導入（R6）

連携強化

- 紹介受診重点医療機関の認定（R5）
- 最新医療器械のPR動画の作成（R5）
- “地域医療連携のつどい”の再開（R5）
- 地域連携システムの導入と人員強化（R6）

人材確保と育成

- 研修医募集サイトのリニューアル（R6）
- 感染管理看護師の育成（R6）
- 皮膚排泄ケア認定看護師の育成（R6）

新興感染症の平時からの対応

- クリーンパーテーションの増設（R6）

建物の長寿命化、災害対策

- 院内自家発電機のオーバーホール（R6）